

定員 各284名
バリアフリー
字幕付き

GAGA ★



親子の物語が、そしてひとりのコーダの心の軌跡が、点描のように紡がれていく……。監督は、本作が9年ぶりの長編作品となる、『そのみにて光輝く』『きみはいい子』の呉美保。作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、脚本は『正欲』の港岳彦。吉沢亮が、「きこえる世界」と「きこえない世界」を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子。

やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。

母と息子、切なくも心に響く家族の物語

Story

宮城県のある小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、“大”と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大に

とっては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持って余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが……。



こんにちは！ひばり福社会後援会です。

社会福祉法人ひばり福社会は府中市にある9つの福祉施設を運営しています。ひばり福社会後援会は、これら障害者福祉を支援する団体です。

私たちの願いは「障害があっても、地域で豊かに暮らしていける社会を作っていくこと」「どのような障害のある人でも、その人が働くことや、様々な活動を通じて、生きがいと日常生活を送ることのできる場を提供すること」「障害のあるすべての人が、健康で文化的な生活が送れるように、自立支援・生活援助を行うこと」です。

皆様にこの映画をきっかけとし「障害」について知って頂き、支援の輪が広がる事を願っています。